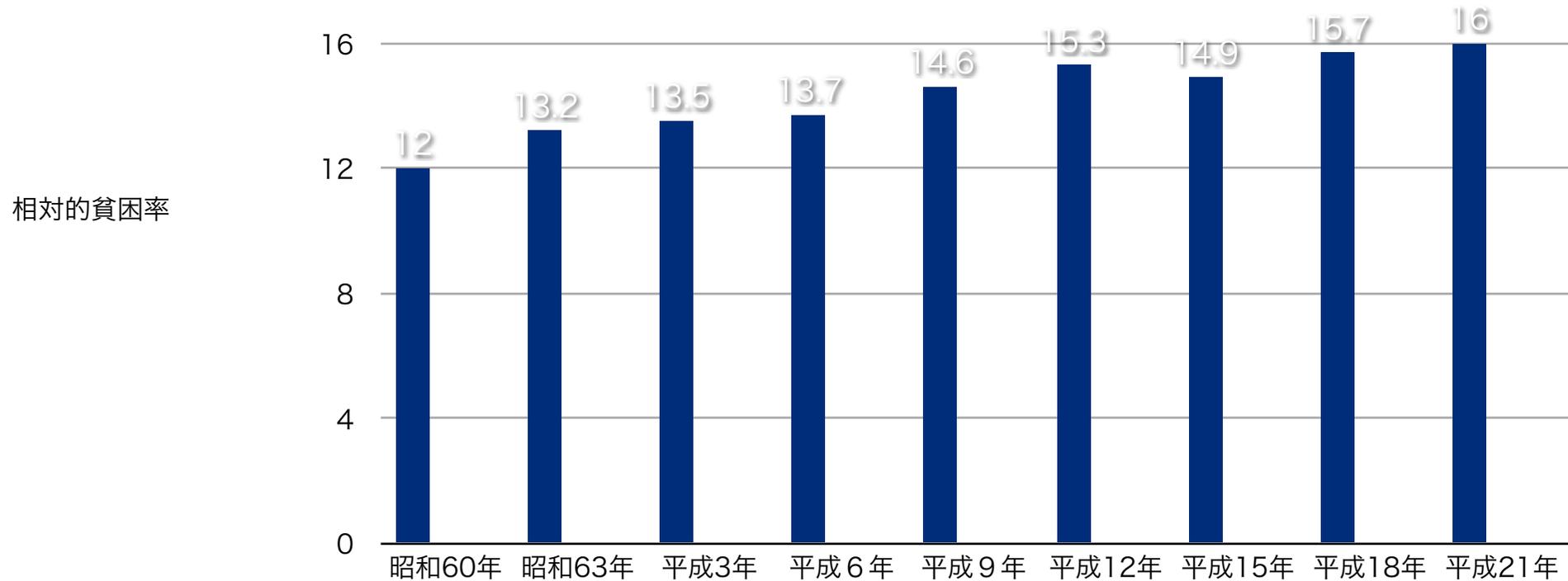


データ1. 日本における子どもの相対的貧困率の推移

貧困率の状況

平成21年の貧困線(等価可処分所得の中央値の半分)は112万円(実質値)となっており、「相対的貧困率」(貧困線に満たない世帯員の割合)は16.0%となっている。また、「子どもの貧困率」(17歳以下)は15.7%となっている。

「子どもがいる現役世帯」(世帯主が18歳以上65歳未満で子どもがいる世帯)の世帯員についてみると、14.6%となっており、そのうち「大人が一人」の世帯員では50.8%、「大人が二人以上」の世帯員では12.7%となっている。



データは0歳から17歳までの子どもを対象

厚生労働省 平成22年国民生活基礎調査の概況

7.貧困率の状況 より一部抜粋